

「生産現場の問題解決」

開催日：令和8年10月9日（金） 申込期限：令和8年9月18日（金） 実施会場：ポリテクセンター宮崎

1 | カリキュラム内容

推奨対象者：中堅層

ねらい：生産管理を理解し、生産現場の問題を発見、解決できる知識、技能を習得する。

基本項目	主な内容
1 生産活動の基本	(1) 製造業の現状と課題 ～「ものづくり」を進める上での基本的な考え方と「生産性」～ 企業の使命とは、生産性とは、を深掘し仕事の流れを理解する (2) 生産活動の基本【演習あり】 ～「チーム力」～ 日々の業務を円滑に行うためのスキルを演習を通じて身につける
2 現状分析とムダの発見	(1) 問題やムダを発見する力 ～「価値作業」「ムダ作業」とは～ 現場で問題やムダを発見する「気づき」の重要性を理解する (2) 現状分析に必要な手法【演習あり】 ～カイゼンの視点～ 工程管理や具体的な取組み方法を学び、果たすべき役割を理解する (3) 問題を見出す力【演習あり】 ～実作業での課題を見つける～ 問題解決の実践への方策（切り口やノウハウ）を身につける
3 生産現場の改善	(1) ものづくり現場の5S活動【演習あり】 ～「5S」の真の目的は～ 生産性向上の効果実感で問題解決のモチベーションアップを図る (2) 改善活動の進め方 ～コミュニケーション～ 現場力を大きく前進させるコミュニケーションの真髄を考える (3) 現場の経営を考える ～「付加価値を高める」とは～ 日々の業務で役立つ経営の基本を理解し経営貢献できる人財になる

※受講者の当日のご様子を見て、主な内容を変更・追加する場合がございます。

2 | 講師紹介



奥出 隆昭（おくで たかあき）／株式会社テクノ経営総合研究所

<講師の経歴紹介等>

大手電機メーカーの電化住設部門GMや燃料電池プロジェクト部長、CSセンター部長を歴任し、現在はテクノ経営総合研究所のマネジメントコンサルタントとして企業の生産性向上活動、人材育成等に従事している。

カリキュラム作成のポイント・ひとこと

基本的な知識をもとに、これからの仕事の中でどう活かしていくかについて理解を深めていただきます。様々な業種の顧客との改善活動を通じて得られたコンサルタントとしての知識や経験を、具体的な事例を用いて分かりやすくお伝えし、演習を多用することで学びの定着を進めていきます。